

セミの抜け殻調査報告書2017

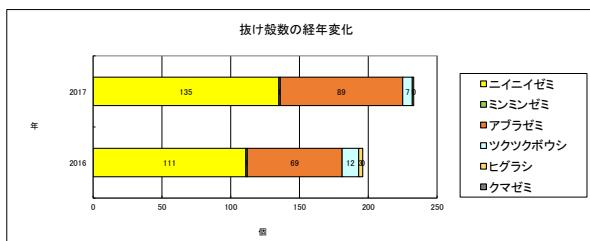
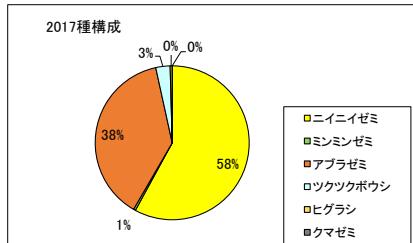
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)

別や行は削除はしないでください。

年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報			
声のみ聞いたセミ		■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。	
調査地の主な樹木		サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ	
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html		
調査参加者数	大人 3	中学生	小学生 幼児

種	♂♀	7/25	8/7	8/22	計
ニイニイゼミ	不明	120	11	4	135
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	120	11	4	135
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	1	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	1	1
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	3	22	29	54
アブラゼミ	♀	0	11	24	35
アブラゼミ	計	3	33	53	89
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	3	3	6
ツクツクボウシ	♀	0	1	0	1
ツクツクボウシ	計	0	4	3	7
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	1	0	1
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	1	0	1
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		123	49	61	233



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	197	233

8/7ミンミンゼミの声、ときどき聞こえるが一匹という感じ

15時過ぎてツクツクボウシの声が聞こえるが、遠く、一匹という感じ

ニイニイゼミの声もまだまだ聞こえる（成虫の個体も手の届く範囲にいる）

アブラゼミの声も聞こえる 個体も見る

8/22 ミンミンゼミの声が大きいが、ぬけがらは一つしか見つからなかった。

（この調査地では昨年もミンミンのぬけがらがひとつ見つかった）

ツクツクボウシもよく鳴っていて、ミンミン、アブラ、ツクツク、ニイニイ、ヒグラシが同じ空間で同時多発的に鳴いていた。



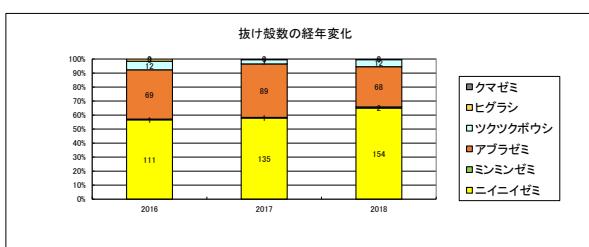
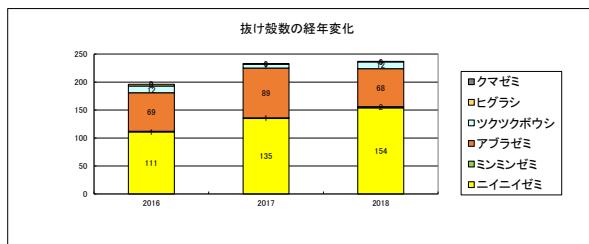
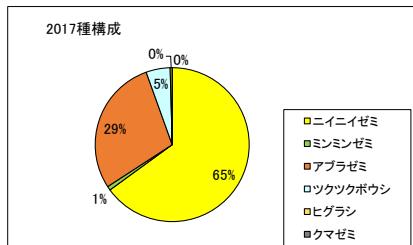
セミの抜け殻調査報告書2018

部分を入力	ニイニイゼミのみ鑑別は不要(任意で入力できます)
列や行は削除はしないでください。	ブルダウンから選択
年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報			
声のみを聞いたセミ			部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
調査地の主な樹木	サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ		
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html		
調査参加者数	大人2	中学生	小学生
		幼児	

種	♂	♀	7/24	8/9	8/24	計
ニイニイゼミ	不明	129	17	8	154	
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	
ニイニイゼミ	計	129	17	8	154	
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	♂	0	2	0	2	
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	計	0	2	0	2	
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	
アブラゼミ	♂	5	25	8	38	
アブラゼミ	♀	12	18	30		
アブラゼミ	計	5	37	26	68	
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	
ツクツクボウシ	♂	1	4	4	9	
ツクツクボウシ	♀	2	1	3		
ツクツクボウシ	計	1	6	5	12	
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	
ヒグラシ	♀	1	9	0	1	
ヒグラシ	計	1	0	0	1	
クマゼミ	不明	0	0	0	0	
クマゼミ	♂	0	0	0	0	
クマゼミ	♀	0	0	0	0	
クマゼミ	計	0	0	0	0	
(自由入力)	不明	0	0	0	0	
(自由入力)	♂	0	0	0	0	
(自由入力)	♀	0	0	0	0	
(自由入力)	計	0	0	0	0	
合計		136	62	39	237	

集計表	2016	2017	2018
ニイニイゼミ	111	135	154
ミンミンゼミ	1	1	2
アブラゼミ	69	89	68
ツクツクボウシ	12	7	12
ヒグラシ	3	1	1
クマゼミ	0	0	0
(自由入力)	1	0	0
合計	197	233	237



コメント : (改行 : ALT+ENTER)

7/24 ミンミンゼミの鳴き声がすかすかに聞こえる。 ロープ網にツクツクボウシのぬけがら。 7月の調査でツクツクのぬけがらがとれるのは3年目にして初めて。公園の職員の方によると20日ごろから鳴き声が聞こえているとのこと。

8/9 例年ニイニイゼミが多く見つかるコナラの植栽のところで、夏休み期間限定の子供の遊び場を開催しており、ほとんどの木にロープが結ばれており、ほとんどぬけがらがなかった。セミの出でた穴も少なく感じる。

8/24 A,Bとくらべてニイニイゼミの声が多い



8/24 10:30ごろ
ツクツクボウシ

セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ・鑑別は不要（任意で入力できます）

■プルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

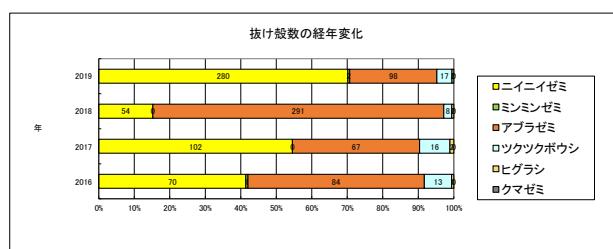
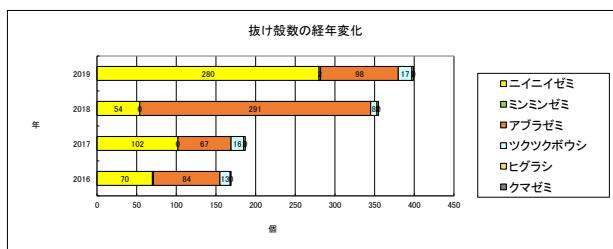
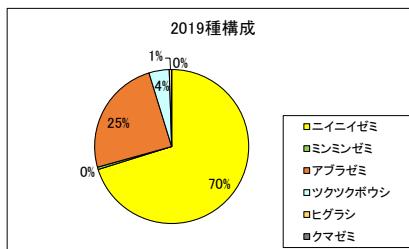
年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人 3名

志村京子 阿部浩 田中敏宏

種	♂	♀	7/24	8/9	8/27	計
ニイニイゼミ	不明	183	84	13	280	
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	183	84	13	280	280
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	1	0	1	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	1	1	1
ミンミンゼミ	計	0	1	1	2	2
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	36	24	60	60
アブラゼミ	♀	0	10	28	38	38
アブラゼミ	計	0	46	52	98	98
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	4	5	9	9
ツクツクボウシ	♀	0	0	8	8	8
ツクツクボウシ	計	0	4	13	17	17
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	1	1	2	2
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	1	1	2	2
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0
合計		183	136	80	399	399

集計表	2016	2017	2018	2019
ニイニイゼミ	70	102	54	280
ミンミンゼミ	1	0	0	2
アブラゼミ	84	67	291	98
ツクツクボウシ	13	16	8	17
ヒグラシ	1	2	2	2
クマゼミ	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
合計	169	187	355	399



コメント : (改行 : ALT+ENTER)
7/24AM 運動場のフェンスの横の柵や、植栽の桜の木にもニイニイゼミが多くついていて、例年と違う様子
あずまや近くの木では例年あまりついていなかったヤマボウシの木にニイニイゼミのぬけがらが大量だった
8/9PM 桜の木の方にはあまり抜け殻がない
桜の木側（運動場に近い方）は全部明るくて陽向になっている
鳴き声はニイニイゼミとアブラゼミのみ。 最近草刈りがあった模様
8/27 AM 運動場に面している側は草がかなり伸びていて膝丈くらいになっている
運動場のほうのロープ柵の柵にセミの産卵痕と思われる跡がたくさんついている
鳴き声はツクツクボウシがかなり多くて、その合間にニイニイゼミが聞こえる
ミンミンゼミはあまり聞こえない

セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウムから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主要な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人、2名

種	♂♀	7/22	8/11	8/25	計
ニイニイゼミ	不明	65	32	6	103
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	65	32	6	103
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	17	17	34
アブラゼミ	♀	0	6	32	38
アブラゼミ	計	0	23	49	72
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	8	8
ツクツクボウシ	♀	0	0	11	11
ツクツクボウシ	計	0	0	19	19
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		65	55	74	194

集計表

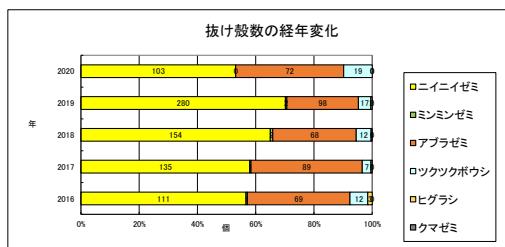
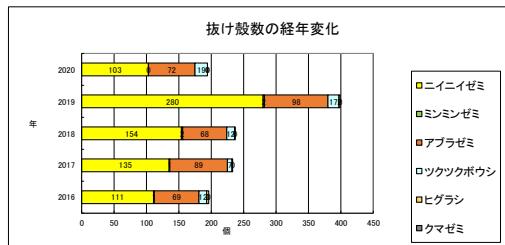
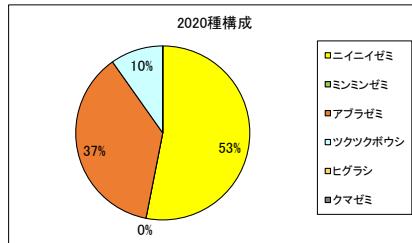
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	19
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

1回目：少なかった。鳴き声はニイニイゼミのみ。

2回目：アブラゼミのぬけがらが草についているのが多い。ツクツクボウシの声が多い。アブラゼミの声は少ない。

3回目：ツクツクボウシの声が多い。木の幹にツクツクボウシが多く、木の葉、草にアブラゼミが多い。ミンミンゼミの声はしているが、ぬけがらは見つからず。



セミの抜け殻調査報告書2021

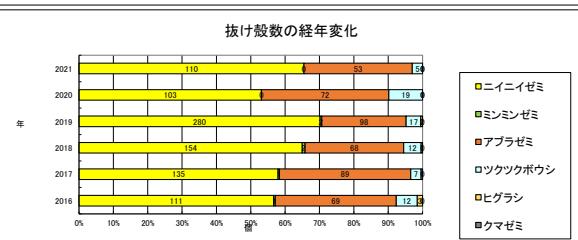
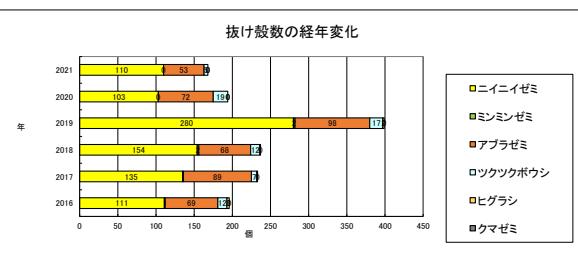
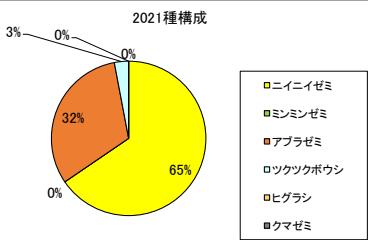
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ・鑑別は不要（任意で入力できます）

■プルダウンから選択

列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人 2名



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168

コメント : (改行: ALT+ENTER)

7/25 晴れていて下草はそこまで高くない。10cm程度。遠くでミンミンゼミ1頭 それ以外はニイニイゼミの鳴き声。運動場側のロープ柵に産卵中のニイニイゼミが4頭いた。あずまやの周りのヤマボウシの木の下にニイニイゼミが沢山落ちていた。

8/11 晴れて下草は膝の半分くらい。遠くでミンミンゼミとツクツクボウシ、近くでアブラゼミ、ニイニイゼミが鳴いている。ロープ柵にアブラゼミの抜け殻が数個ついている。あずまやの近くのコナラの植栽、ナラ枯れが進んでいる。ナラ枯れになっている木には抜け殻がない。

8/25 運動場側の草は膝丈。
鳴き声はミンミンゼミ、ツクツクボウシが多く。ニイニイゼミもまだいる。

セミの抜け殻調査報告書2022

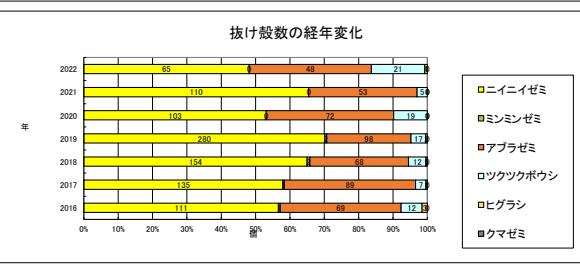
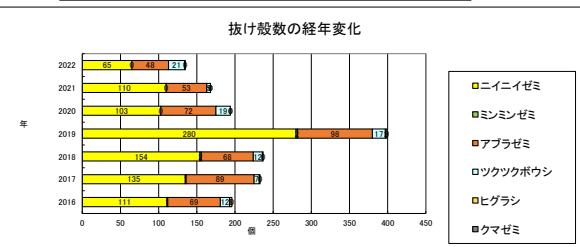
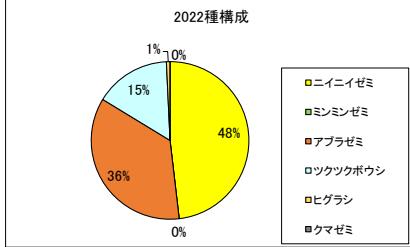
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ・鑑別は不要（任意で入力できます） ■プルダウンから選択

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名 (8/25のみ3名)

種	♂	♀	7/26	8/9	8/25	計
ニイニイゼミ	不明	52	10	3	65	
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	
ニイニイゼミ	計	52	10	3	65	
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	
アブラゼミ	♂	0	25	2	27	
アブラゼミ	♀	0	15	6	21	
アブラゼミ	計	0	40	8	48	
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	
ツクツクボウシ	♂	0	7	7	14	
ツクツクボウシ	♀	0	0	7	7	
ツクツクボウシ	計	0	7	14	21	
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	
ヒグラシ	♂	1	0	0	1	
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	
ヒグラシ	計	1	0	0	1	
クマゼミ	不明	0	0	0	0	
クマゼミ	♂	0	0	0	0	
クマゼミ	♀	0	0	0	0	
クマゼミ	計	0	0	0	0	
(自由入力)	不明	0	0	0	0	
(自由入力)	♂	0	0	0	0	
(自由入力)	♀	0	0	0	0	
(自由入力)	計	0	0	0	0	
合計		53	57	25	135	



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110	65
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53	48
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5	21
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168	135

コメント : (改行: ALT+ENTER)

7/26

鳴き声ニイニイ アブラ少し

グランド反対側の奥の方の草丈が膝より高くなっている

あずまや近くのヤマボウシの木の根元にニイニイゼミが多い コナラの植栽のまわりに幼虫が出てきた穴が多い

多い

8/09

グランド側のロープ柵に産卵痕が多い ニイニイゼミの鳴き声多い

8/25

グランド反対側奥の方からツクツクの声 あずまや側の林でアブラ、ミンミンの声

草丈は膝丈

セミの抜け殻調査報告書2023

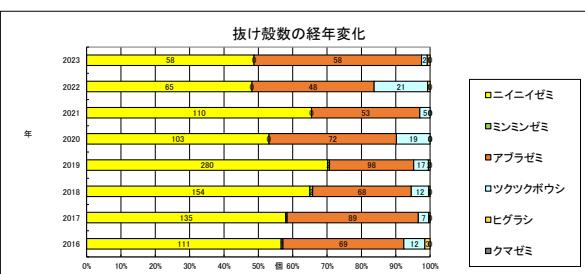
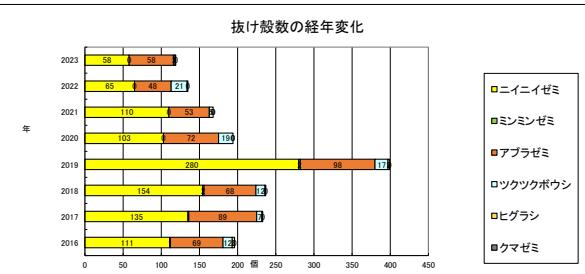
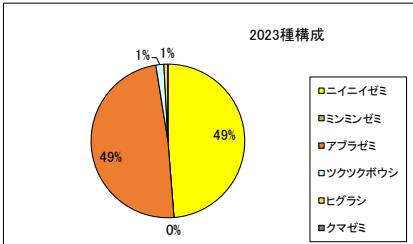
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名



集計表

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニイゼミ	111	135	154	280	103	110	65	58
ミンミンゼミ	1	1	2	2	0	0	0	0
アブラゼミ	69	89	68	98	72	53	48	58
ツクツクボウシ	12	7	12	17	19	5	21	2
ヒグラン	3	1	1	2	0	0	1	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	197	233	237	399	194	168	135	119

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

7/24

運動場の裏あたり、草や笹の丈が腰～胸くらいになっており、抜け殻を探せないところもあった。声はニイニイゼミが中心、アブラゼミ、ミンミンゼミが少し。

運動場横、あずまや付近のコナラの植栽は例年ニイニイゼミが多かったが、今年度伐採されてしまい、地面の周りの穴もあり見当たらなかった。

近くのヤマボウシで抜け殻が多く見つかった。
8/8声はニイニイゼミとツクツクボウシが多い。草と笹の丈が大人の腰～胸くらいの高さになっていて、抜け殻を探すのが困難なところもあった。採取できた抜け殻は草についていたものが多い。

8/25

鳴き声 少ない。ニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ。アブラゼミはほとんど鳴いていない。（あずまや近くで少し聞こえた）

運動場側の木製の柵に産卵痕が多い。運動場の反対の奥の方は草丈が高く、探すのが困難だった。

セミの抜け殻調査報告書2024

■部分を入力 ■ニイイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■プルダウンから選択

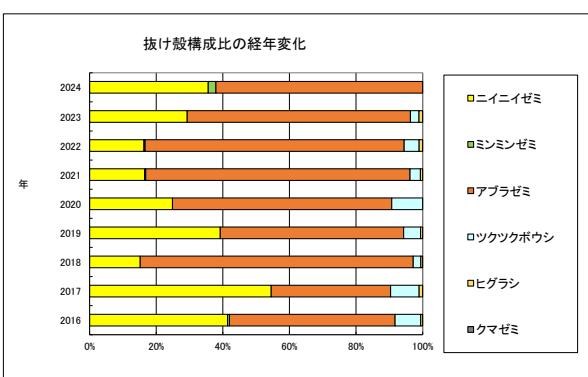
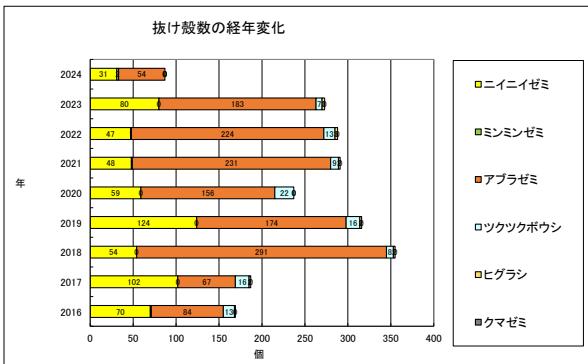
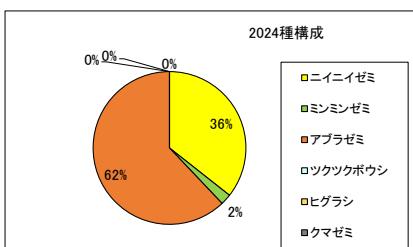
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

別や行は削除はしないでください。

年度	2024
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	○
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	面上に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再接者	久保村聰子

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index083.html
調査参加者数	大人2名

種	♂	♀	7/24	8/9	8/27	計
ニイイゼミ	不明		24	4	3	31
ニイイゼミ	♂		0	0	0	0
ニイイゼミ	♀		0	0	0	0
ニイイゼミ	計		24	4	3	31
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	2	0	2
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	2	0	2
アブラゼミ	不明		0	1	0	1
アブラゼミ	♂		7	12	3	22
アブラゼミ	♀		0	15	16	31
アブラゼミ	計		7	28	19	54
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			31	34	22	87



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102	54	124	59	48	47	80	31
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	84	67	291	174	156	231	224	183
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	13	16	8	16	22	9	13	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0	2	3	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	169	187	355	316	237	291	288	273	87

コメント : (改行: ALT+ENTER)
7/24聞き声 ニイイゼミがほとんどで、遠くでミンミンゼミ、アブラゼミの声が少し聞こえる。アブラゼミは11時過ぎてから聞こえ始めた。野球場の周りのロープ柵に産卵中らしきニイイゼミ2頭あり。ロープ柵周辺は草刈されているが、地面は乾き気味で、周りの植栽にもぬけがらはほとんどなし。野球場所を右手にして、反対側の林の奥は倒木のため立ち入り禁止のため今回は調査できず。調査開始時は草が少なく、ニイイゼミが多くついている木もあったが、いまどうなっているのだろう?
8/9 鳴き声はミンミンゼミ、ニイイゼミ、アブラゼミ、わずかにツクツクボウシを確認。野球場の横のあたりからミンミンゼミの声がして、ぬけがらも見つけた。
8/27 鳴き声、アブラゼミとツクツクボウシ。運動場の反対側は草丈が高く入れない。

セミの抜け殻調査報告書2025

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ・♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■プルダウンから選択

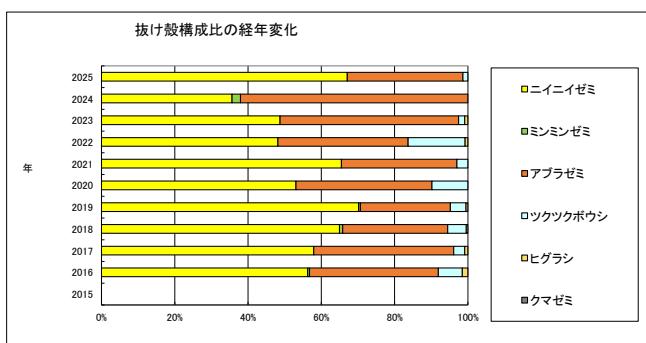
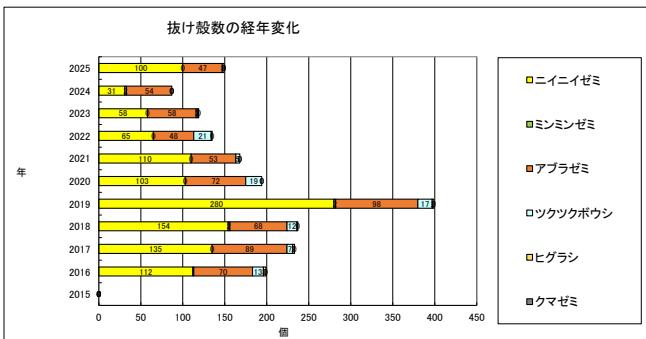
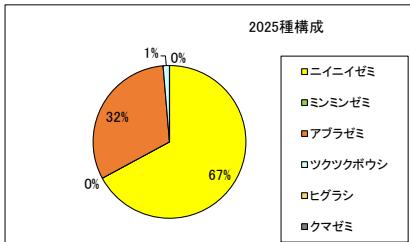
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2025			
都道府県名	東京都			
調査地名	都立小山田緑地			
サイト名	C			
周辺の環境	里・丘陵			
調査場所の様子	自然公園・保存緑地			
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉			
主担当者	志村京子			
再検者	久保村聰子			

種	♂	♀	7/25	8/9	8/27	計
ニイニイゼミ	不明	77	21	2	100	
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	77	21	2	100	
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	1	22	11	34	
アブラゼミ	♀	0	7	6	13	
アブラゼミ	計	1	29	17	47	
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	1	1	
ツクツクボウシ	♀	0	0	1	1	
ツクツクボウシ	計	0	0	2	2	
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0
合計		78	50	21	149	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ クマゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/oyamadaryokuchi/
調査参加者数	大人 3名



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	112	135	154	280	103	110	65	58	31	100
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	2	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	89	68	98	72	53	48	58	54	47
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	7	12	17	19	5	21	2	0	2
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	2	0	0	1	1	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	199	233	237	399	194	168	135	119	87	149

コメント : (改行 : ALT+ENTER)
7/25 喚き声 ニイニイゼミ 少ない 運動場横あずまやの近くの林からミンミンゼミの一頭鳴き
あずまや近くのヤマボウシの木の幹とその周りの地面にニイニイゼミの抜け殻多数。以前はコナラの植栽でたくさん見つかっていたものが移動してきたのだろうか？ 新しくコナラが植え
られているので、今後どう変化するのか注視していきたい。

8/8 喚き声 運動場側 ニイニイゼミのみ あずまや側 アブラゼミ 通りでミンミンゼミ
11時半ごろ、一度だけクマゼミの鳴き声を確認。草や笹についているもの多かった。

8/27

鳴き声はツクツクボウシがメイン、時折アブラゼミとごくたまにニイニイゼミの声が聞こえる。

初回調査時には草に覆われていたベンチのあたりが草刈されて入れるようになっていたが、ぬけがらを
探すのは困難。採取したぬけがらのうち、アブラゼミはほとんどが草についていたもの。